

屋根水をあつめてやさしい水循環

～貯留タンク・浸透マスの設置への補助金～



狭山市 七夕の妖精 おりぴい

あなたの家に降った雨水が道路側溝や下水道管を通り、水路や河川へと流れることで河川の氾濫や、地球温暖化を助長しているとしたら？

本来、雨は土にしみ込み、地下水となりゆっくりと、川へと流れ込むものです。

そこで、あなたの家からできる『地球にやさしい水循環』を、やってみませんか！

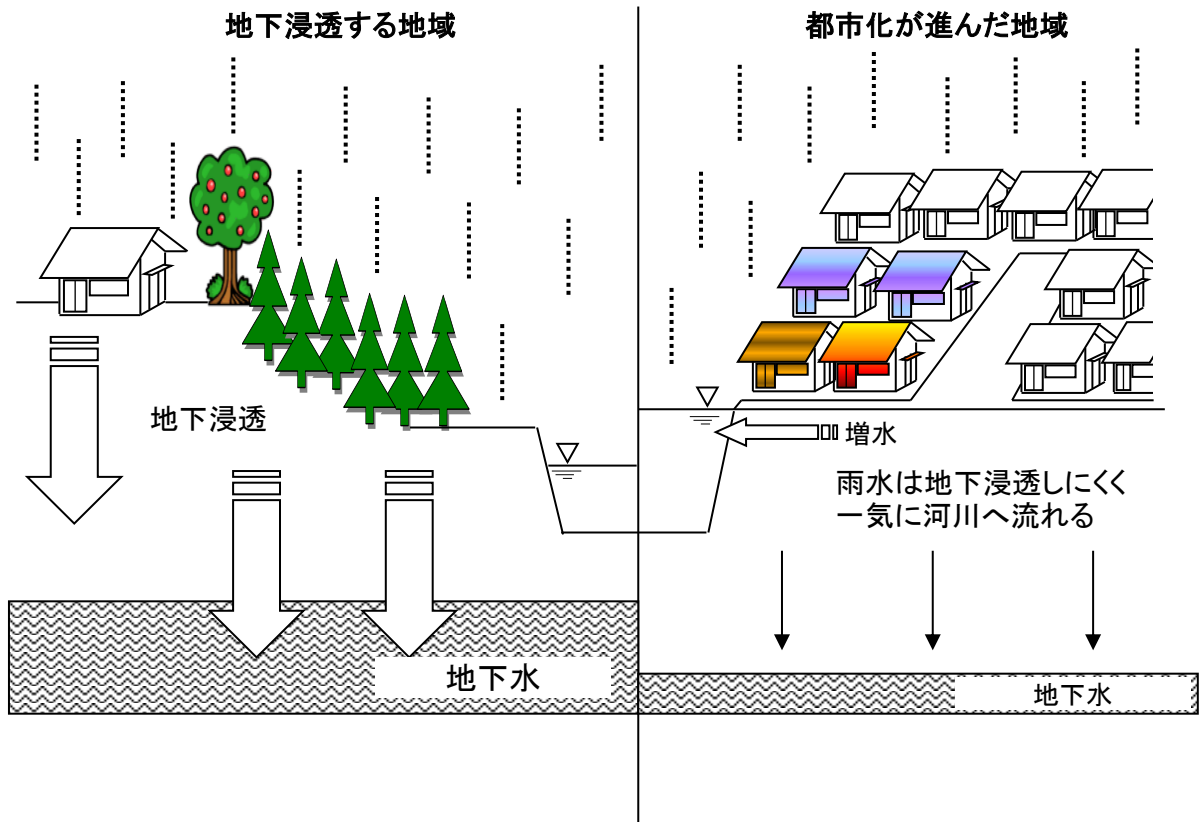
例えば『貯留』は庭木の散水や、洗車などに、また災害時には非常用水、防火用水としても利用できます。

また、『浸透』は、乾いた大地に潤いを与え地上の熱を調整するとともに、都市型災害を抑え、昔ながらの水循環が行えます。

狭山市 道路維持課

補助の目的

雨水の流出を抑制するとともに、雨水の有効利用の促進を図ることを目的としています。



補助の対象と額

本市に住所を有し、かつ本市において**自己の居住用の住宅**に雨水簡易貯留施設又は雨水地下浸透施設を設置しようとする方に対し、設置にかかる費用の一部を補助します。

施設等	内容	対象額	限度額
雨水簡易貯留施設 (タンク)	貯留量100ℓ以上 の気密性容器 ・市販の雨水簡易貯留施設 ・ドラム缶等を再利用したもの	設置工事に 要した費用の 1/2以内の額	30,000円 (一世帯あたり)
雨水地下浸透施設	内径30cm以上 の既製品の 浸透樹		40,000円 (一世帯あたり)

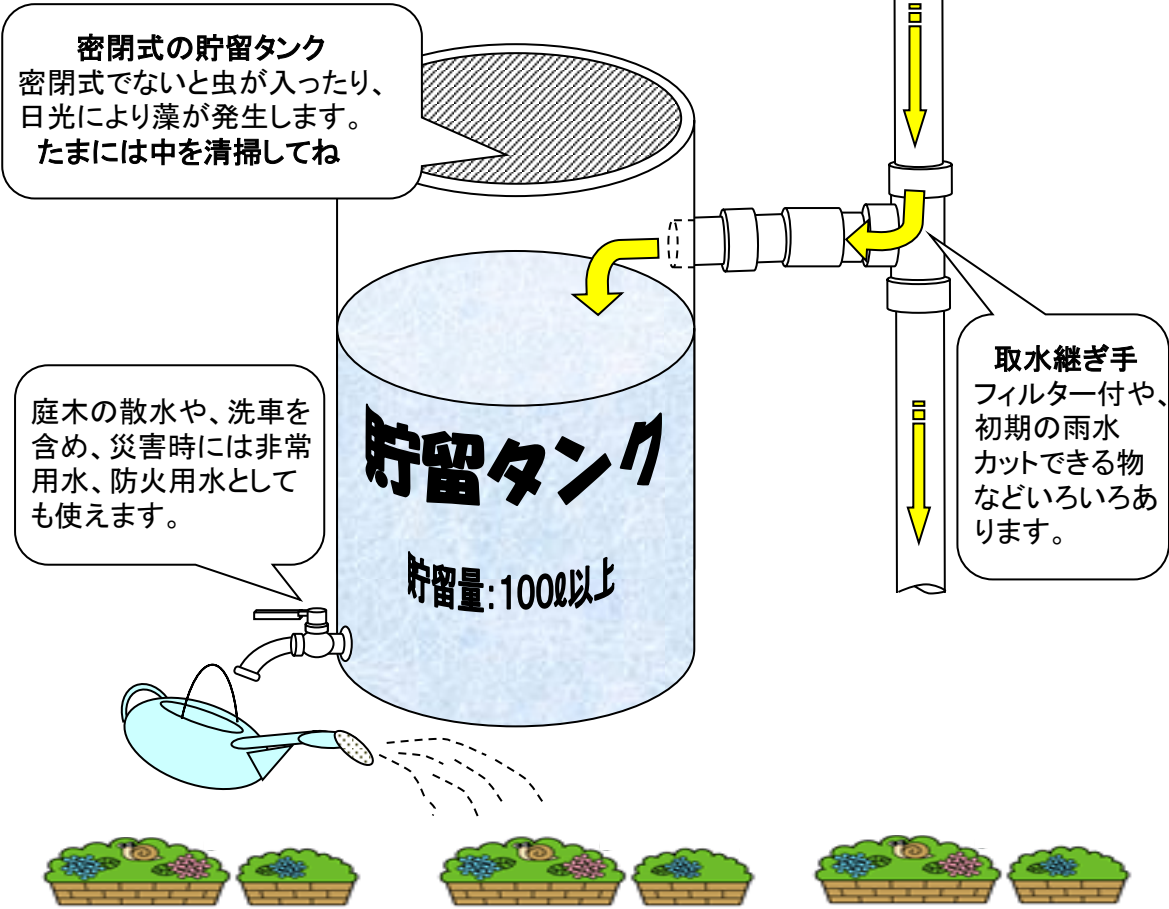
貯留施設と浸透施設の併用での申請もできます。



個人で施工・設置しても補助金がでます。

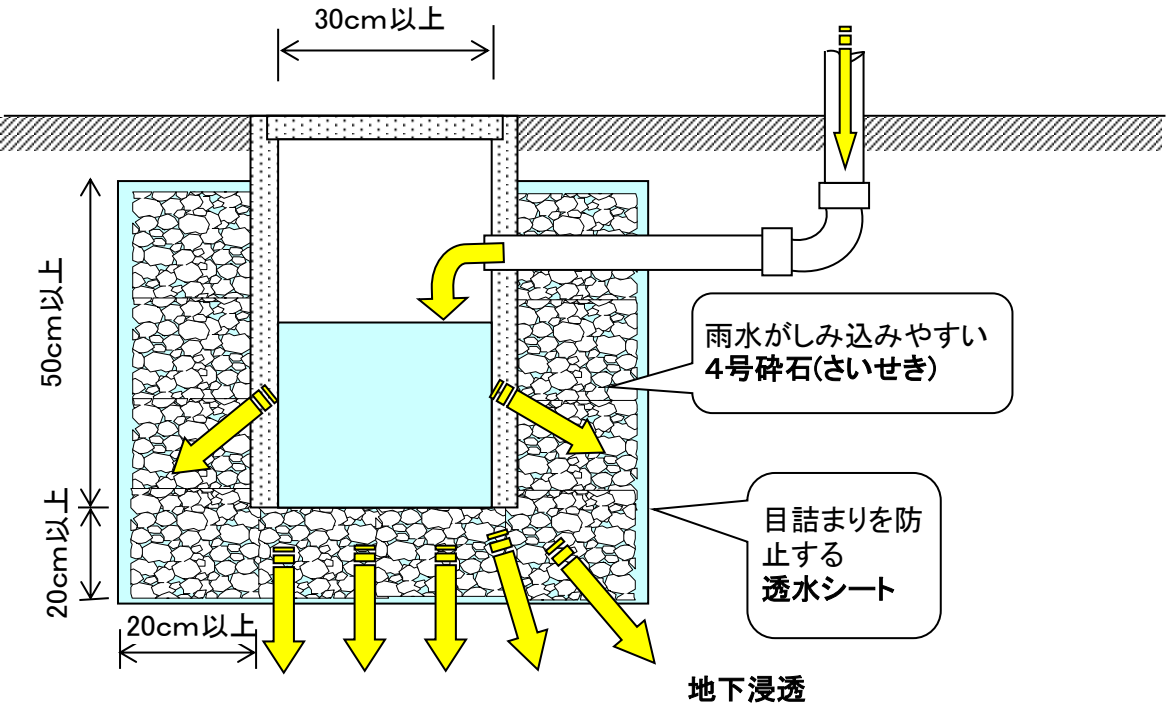
雨水簡易貯留施設 設置例

雨どいから雨水が流入

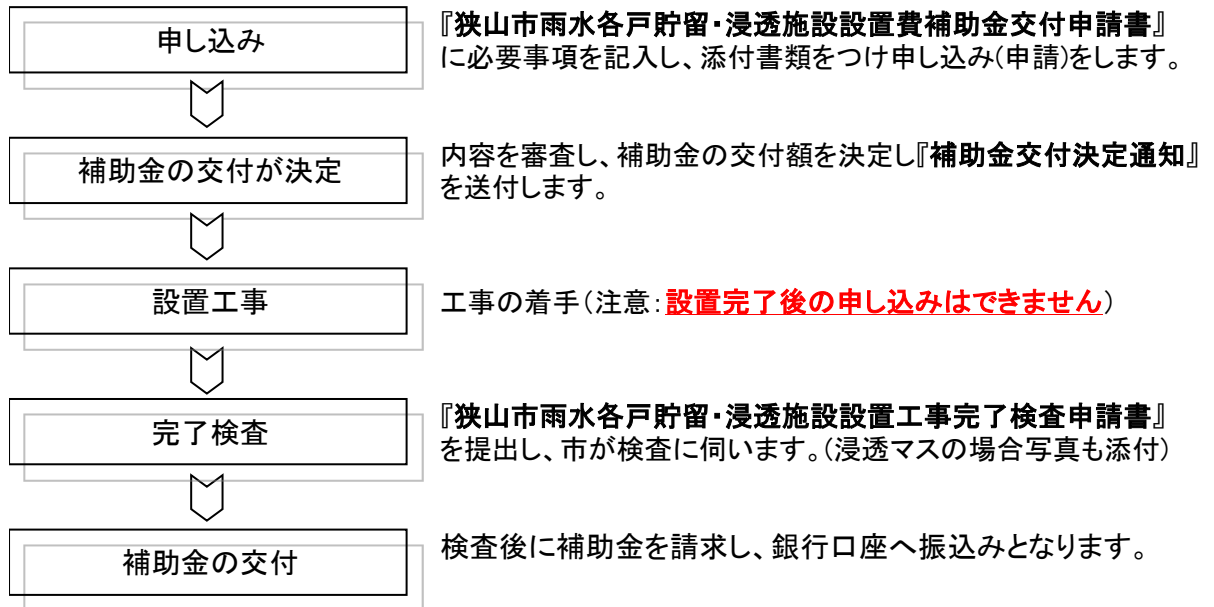


雨水地下浸透施設 設置基準

雨どいから雨水が流入

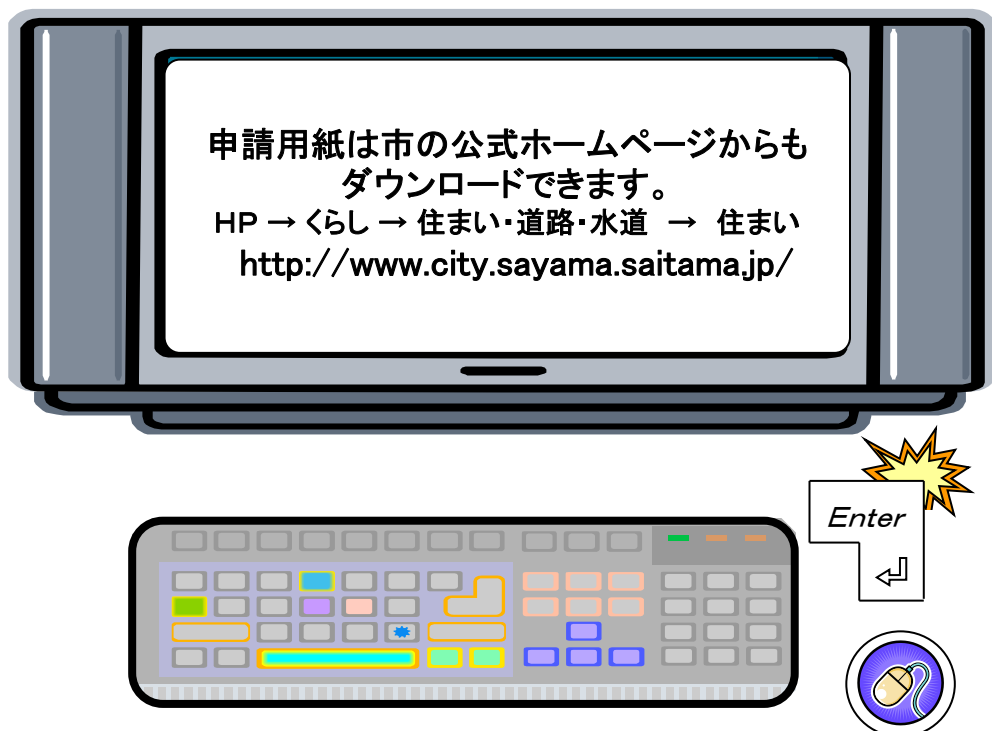


補助金を受けるまでの流れ



※なお、雨水地下浸透施設は、場所により設置ができない場合があります。

- 例
- がけ地などの隣接地
 - 地下水位の高い場所など



狭山市役所 都市建設部 道路維持課

電話 : 04-2953-1111 内線 2151